



Feng-Shui Gallery

special edition vol.67

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『曲線を用いた LDK デザイン』

[写真1] 写真左奥に見える曲線壁と下がり天井が視線を引きつけるリビング空間。曲線壁に絵を設置することで、良い氣を集める働きがより一層高まります。**[写真2]** 大きな曲線で構成されたスキップフロア(段差)が特徴的なリビングスペース。床の高さに違いを生じさせることで氣の動きは活発になります。暖炉も設置され、暖色系の内装仕上げ材と相まって、温もりのある寛ぎの空間となっています。**[写真3]** 外壁が大きな曲線形状となっているLDK。包み込まれるような安心感を感じながら、家族団欒の食卓を囲むことができます。**[写真4]** 大きなアーチ型の天井梁が目を引くリビング。床・壁・天井のいずれかに曲線を入れることで、空間の氣の流れを良くすることができます。**[写真5]** 大胆にも天井に曲線を取り入れたダイニング空間。大きな曲線形状は氣の動きをスムーズにしてくれます。円形の照明とテーブルが、団欒の雰囲気を高めています。**[写真6]** 玄関ホールから入ってすぐ脇にある腰壁が曲線になっているリビングルーム。このようなレイアウトは空間の広がりを強調してくれます。天井にある小梁も曲線にして、なるべく角を無くした空間は、柔らかい雰囲気で居心地の良さを感じさせてくれます。



家族の集まる LDK に曲線のデザインを用いることで
空間に動きを与え、氣の流れを高めるとともに
柔らかい寛ぎのイメージを生み出してくれます

家族団欒の空間である LDK には、曲線のデザインを用いることで
包み込まれるような安心感や、柔らかいイメージを与えることが大切です。
照明の光によって良い氣を集めることで、空間の質をより一層高めることができます。